

議会だより



9月の
定例会

② 令和6年度決算
総額199億円の成果を認定!

⑥ 定例会審議議案一覧
9月定例会

⑪ ズバリ!! 町政を問う
5議員が質問

②④ 定例会・臨時会のライブ配信および
アーカイブに関するお知らせ



富岡町議会の
ホームページはこちらから

にこにこ子ども園運動会

TOMIOKA GIKAI DAYORI

発行：福島県富岡町議会 住所：〒979-1192 富岡町大字本岡字王塚 622-1
TEL.0240-22-2111 FAX.0240-22-0899

令和6年度
決算

総額199億円の成果を認定!

【一般会計 152億円、特別会計47億円 合計199億円】



【町の未来を見据えた行財政運営を】

坂本代表監査委員の審査意見（抜粋）

令和6年度決算は、約199億円の決算規模となっているが、総体的には概ね適切に事務処理が行われたものと判断する。

町では昨年度、令和10年度までの収支見通しと課題を分析し、その改善対策等をまとめた中期財政計画を策定したところである。当該計画の理念・目的を全職員が共通認識とするとともに、適切に時点修正を行うなど、富岡町が将来にわたって持続可能な行財政運営を行っていくために、引き続き取り組んでいただきたい。



令和7年9月定例会は9月16日から18日まで3日間の会期で開催しました。人事案件や令和6年度決算認定、令和7年度補正予算など、26件の議案を慎重に審議し、全て可決しました。

一般質問では5議員が登壇し、今後直面する課題や町政運営のあり方について問いました。

【桜まつり・桜保全事業】



桜まつり事業 3,976万円(委託料 他)
桜保全事業 4,766万円(工事費 他)

【防火防犯パトロール事業】



防火防犯パトロール事業費
(委託料 他) 3億2,682万円

【町づくり活性化事業】



町づくり活性化事業費
(委託料 他) 6,802万円

【移住・定住促進事業】



移住・定住促進事業費
(委託料 他) 1億6,263万円

【道路維持管理事業】



道路維持管理事業費
(委託料 他) 3億857万円

【敬老会等事業】



敬老会事業費(委託料 他) 456万円
敬老祝金支給事業費(祝金 他) 1,828万円
長寿者誕生日祝事業(記念品費 他) 275万円

【営農再開支援事業】



営農再開支援事業費
(補助金 他) 1億9,850万円

【農業基盤整備促進事業】



農業基盤整備促進事業費
(工事費 他) 2億4,957万円

歳出(支出)の主なもの

●総務費（全般的な管理に要する経費、徴税费や選挙費なども含まれる。）
..... 42億4,384万円

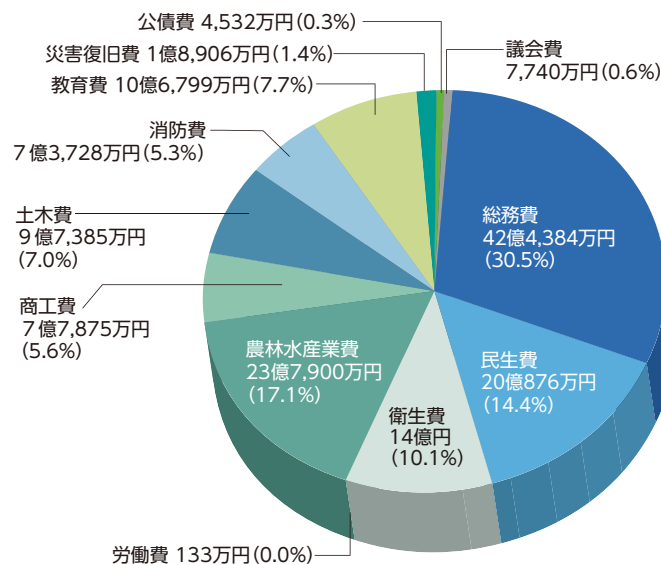
●民生費（町民が一定水準の生活と安定した社会生活を送るために必要な経費）
..... 20億876万円
・社会福祉費 16億3,253万円
・児童福祉費 2億4,348万円
・災害救助費 1億3,275万円

●衛生費（町民が健康で衛生的な生活環境を保持するための経費）
..... 14億円
・保健衛生費 3億877万円
・清掃費 6億4,820万円
・上水道費 4億4,303万円

●農林水産業費（農林水産業の振興に要する経費）
..... 23億7,900万円
・農業費 22億6,251万円
・林業費 1億1,497万円
・水産業費 152万円

●商工費（商工業の振興に要する経費）
..... 7億7,875万円

歳出(支出) 139億258万円



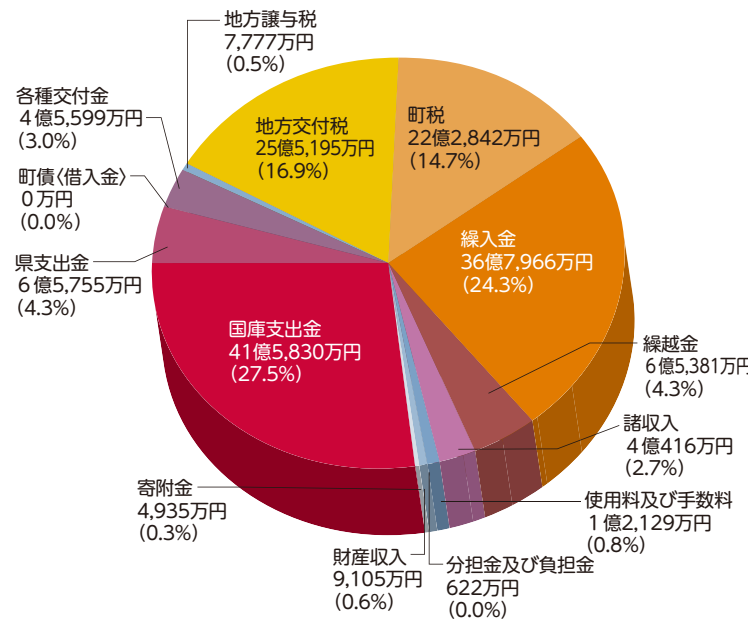
●土木費（道路、公営住宅等の建設、維持管理に要する経費）
..... 9億7,385万円

●消防費（防犯防火に要する経費）
..... 7億3,728万円

●教育費（教育に要する経費）
..... 10億6,799万円

●公債費（町の借金返済に要する経費）
..... 4,532万円

歳入(収入) 151億3,552万円



●地方譲与税（国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金）
..... 7,777万円

●各種交付金
..... 4億5,599万円

●地方交付税（税収不足を補うために国から配分されたお金。財源は所得税や法人税などの国税の一部）
..... 25億5,195万円

歳入(収入)の主なもの

●町税（皆さんが町に納めた税金）
..... 22億2,842万円
・町民税 7億6,514万円
・固定資産税 13億6,138万円
・軽自動車税 2,522万円
・町たばこ税 7,668万円

●繰入金（収入の不足を補うために、基金(貯金)等から取り崩したお金）
..... 36億7,966万円
・特別会計繰入金 1,453万円
・基金繰入金 36億6,513万円

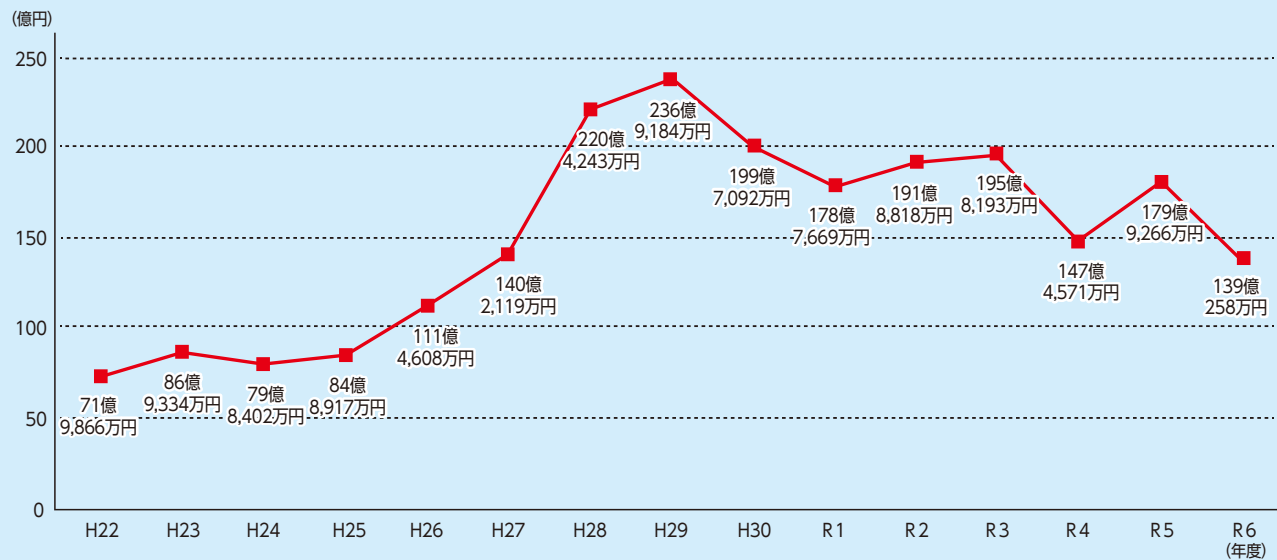
●繰越金（前年度から繰り越されたお金）
..... 6億5,381万円

●諸収入（雑入など、その他の収入）
..... 4億416万円

●使用料及び手数料（住民票などの手数料収入）
..... 1億2,129万円

●国庫・県支出金（特定の目的のために国や県から交付されたお金）
..... 48億1,585万円
・国庫支出金 41億5,830万円
・県支出金 6億5,755万円

【震災前の平成22年度から令和6年度までの一般会計歳出決算の推移】



【令和6年度一般会計及び特別会計決算を全会一致で承認】

会計区分	一般会計	特別会計	国民健康保険事業	公共下水道事業	農業集落排水事業
歳入	151億3,552万円	46億8,204万円	23億2,854万円	4億5,493万円	1億6,943万円
歳出	139億258万円	43億8,970万円	22億634万円	3億7,465万円	1億5,851万円
歳入歳出比較	12億3,294万円	2億9,234万円	1億2,220万円	8,028万円	1,092万円

会計区分	特別会計			合計
	介護保険事業	後期高齢者医療事業	介護サービス事業	
歳入	16億5,699万円	6,150万円	1,065万円	198億1,756万円
歳出	15億7,923万円	6,113万円	984万円	182億9,228万円
歳入歳出比較	7,776万円	37万円	81万円	15億2,528万円

上 程 議 案 ・ 概 要		結 果
◆その他		
議案第52号	双葉地方広域市町村圏組合規約の一部を改正する組合規約について	全会一致 原案可決
議案第53号	町道路線の認定及び変更について	全会一致 原案可決
◆決算の認定		
認定第 1 号	令和6年度富岡町一般会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 2 号	令和6年度富岡町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 3 号	令和6年度富岡町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 4 号	令和6年度富岡町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 5 号	令和6年度富岡町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 6 号	令和6年度富岡町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
認定第 7 号	令和6年度富岡町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致 原案可決
◆補正予算		
議案第54号	令和7年度富岡町一般会計補正予算(第2号)	全会一致 原案可決
議案第55号	令和7年度富岡町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決
議案第56号	令和7年度富岡町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決
議案第57号	令和7年度富岡町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決
議案第58号	令和7年度富岡町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決
議案第59号	令和7年度富岡町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決
議案第60号	令和7年度富岡町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	全会一致 原案可決

※第4回定例会における「人事案件」「令和6年度決算」「一般会計補正予算(第2号)」は別頁に詳細を掲載しております。
また、各議案については富岡町ホームページにおいても報告しておりますので、ご参照ください。



定例会審議議案一覧

令和7年9月16日～18日

令和7年第4回定例会で審議した議案とその結果

上 程 議 案 ・ 概 要		結 果
◆報告		
報告第5号	令和6年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告のみ
報告第6号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告のみ
報告第7号	専決処分の報告について (損害賠償の額の決定及び和解について)	報告のみ
◆専決処分の報告及び承認		
議案第42号	専決処分の報告及びその承認について (損害賠償の額の決定及び和解について)	賛成多数 原案可決 賛成7、反対1
◆人事		
議案第43号	富岡町監査委員の選任につき同意を求めることについて	全会一致 原案可決
議案第44号	富岡町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることにつ いて	全会一致 原案可決
議案第45号	富岡町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることにつ いて	全会一致 原案可決
◆条例		
議案第46号	富岡町下水道事業の設置等に関する条例について	全会一致 原案可決
議案第47号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第48号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第49号	会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第50号	富岡町税特別措置条例の一部を改正する条例について	全会一致 原案可決
議案第51号	富岡町特定復興産業集積区域における町税の特例に関する条例の一部を 改正する条例について	全会一致 原案可決

こんなことが決まりました



人事案件

富岡町監査委員に任命

富岡町監査委員の任期満了に伴い、石井和弘さんの任命に同意しました。



石井 和弘さん

任期は、令和7年10月13日から4年間で、

（9月定例会 全会一致 原案可決

固定資産評価審査委員会委員に任命

富岡町固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、三瓶雅弘さんの任命に同意しました。

任期は、令和7年10月1日から4年間で、

（9月定例会 全会一致 原案可決

固定資産評価審査委員会委員に任命

富岡町固定資産評価審査委員会委員の欠員に伴い、神谷健二さんの任命に同意しました。

任期は、令和7年9月17日から約2年間で、

（9月定例会 全会一致 原案可決

石井和弘さんのあつちい
監査委員の職責の重要性を十分に認識し、公正と効率的な行政運営の確保という見地のもと、真摯にその職務を務めて参りたいと思います。震災から14年、町が着実に復興の歩みを進めている中、私もその一端を担えるよう微力ではありますが努力していきたいと思ひます。



議員が切り込む!! 質疑応答



【専決処分の報告及びその承認について】

問 リース契約の公用車による事故であるという説明だが、現在、使用している車両で、リース車両は何台あるのか。買い取りで保有する方が将来的に金額が抑えられると考えるが、比較検討をしているか。（渡辺三男）

答 総務課長

現在56台中19台がリース車両です。町で所有する車両で不足する部分をリースすることで金額的にも低く収まっています。

【令和6年度一般会計歳入歳出決算】

問 さくらの郷の指定管理料の設定について、事業開始から年数が経っている場合、自主事業を含め、経営内容を鑑みて額改定なども視野に入れた精査をすべきでは。（安藤正純）

答 福祉課長
状況を見て検討したいと思ひます。

問 ふくしま森林再生事業と森林環境事業の違いは。（安藤正純）

答 産業振興課長

ふくしま森林再生事業とは、森林整備及び森林生産の活動停滞により水源涵養※や山地災害防止等の公益機能が低下していることから、干ばつや路網環境を一体的に整備する事業です。

森林環境整備事業とは、森林が有する機能を十分に理解し醸成を図る部分があります。例えば森の案内人の方にご協力いただき子どもたちへ教育していく等の流れで行っています。

※水源涵養（すいげんかんよう）
森林が水資源を蓄え、育み、守る機能です。

議員が切り込む!! 質疑応答



問 ふくしま森林再生事業の整備計画は。（安藤正純）

答 産業振興課長

対象となる町内の民有地約2,700ヘクタールを、住宅が広がるエリアを優先し、順次、整備範囲を広げる計画です。時間はかかりますが、引き続き国に求めながら実施を進めます。



問 令和6年度のプロフェッショナル転校生委託事業の内容は。（渡辺正道）

答 教育総務課長

2学期から年度末まで転校生として学校で子どもたちと一緒に生活をする当制度について、令和6年度は三原聡一郎さんにおいていただき、空気中にある放射線の見える化など科学を使った実験を通じて、科学の面白さを伝えていただきました。

問 小・中学校のAED設置台数は。また、設置箇所には操作を熟知した職員がいるのか。（渡辺正道）

答 教育総務課長

小中学校につきましては、校舎に2台、体育館に1台の計3台を設置しています。また、先生方も操作の研修を受けており、いつでも使える形を整えています。

問 富岡町の今を学ぶ事業の委託先および受け入れ人数や実施回数は。（平山勉）

答 生涯学習課長

委託先については日本経済新聞と契約を結んでおり、令和6年度は2回実施、11組22名の方が首都圏から参加されました。

議員が切り込む!! 質疑応答



問 全国的にクマによる問題があり、近隣でも出没していると聞くと、富岡町での対策は。（渡辺三男）

答 産業振興課長

近隣で出沒が確認された際に、まずホームページにおいて注意喚起を行いました。現在、くくり罠の台数を増やしています。



問 農業基盤整備促進事業について、基盤整備を行っているが、町はこのままの農地整備で行くのか、将来的に大型化の農業を視野に入れているのか。（渡辺三男）

答 産業振興課長

現在の基盤整備は畦畔を外すといった簡易的なものであり、より営農再開を進めていくこと、まず営農の意欲を高めることを主たる目的として行っています。

将来的には大型化という形も視野に入れ、営農者や地権者の皆さんとひざを交えしっかりと詰めていきたいと考えています。

スバロ! 町政を問う



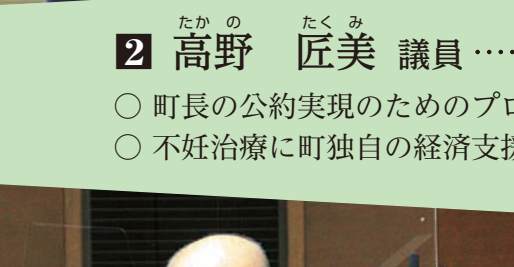
5議員が
質 問

9月定例会の一般質問に5議員が登壇し、町の対応や考えなどを問いました。
この紙面では、質問した順に質疑応答の要点をお知らせします。



1 わた なべ みつ お 渡辺 三男 議員 12

- 富岡駅前のにぎわい創出の考えは
- リフレ富岡跡地の整備計画は



2 たか の たく み 高野 匠美 議員 13

- 町長の公約実現のためのプロセスと進捗の発信は
- 不妊治療に町独自の経済支援策を



3 わた なべ せい どう 渡辺 正道 議員 14

- 宅地面積や固定資産税に応じた支援を
- 学力を底上げするための具体策は



4 さ と う たか の り 佐藤 啓憲 議員 15

- 富岡駅や夜ノ森駅を中心としたまちづくりを
- 教育行政における不登校生徒の支援は



5 へん み たま み 辺見 珠美 議員 16

- 2025年7月30日に津波警報が発せられた際の町の対応の反省点について



動画配信中!



富岡町議会公式チャンネル
YouTube 開設



やま ちと 山本 育男 町長



たけ うち まさ ゆき 武内 雅之 教育長

一般会計 補正予算

事業精査等による増額

《2億9,290万円を増額補正》

事業精査等による増額計上等により2億9,290万円の増額補正を行い、総額124億4,020万円となりました。補正のあった主な事業は下表のとおりです。

事業内容(費目名)	補正予算額
基金積立金(9件)	4億2,237万円増
特別会計繰出金(4件)	3,094万円減
町づくり活性化事業費(委託料)	394万円増
システム管理運営費(委託料 他)	1,848万円増
農業者支援事業費(補助金)	1,750万円減
工業団地事業費(委託料 他)	3,278万円減
夜の森地区中核拠点施設整備事業費(委託料)	200万円増
富岡町防火防犯パトロール事業費(委託料)	8,725万円減
国際交流事業費(委託料 他)	355万円減
その他	1,813万円増

※請け差(うけさ)
請負契約における、予算額
と実際の契約額との差額で
す。

答 生活環境課長
事業費の請け差※であり、活動
内容に変更はありません。

問 防火防犯パトロール事業の委託料が大きく減額になっているが、活動の縮小などがあるのか。
(安藤正純)

答 企画課長
官民合同チームの支援をいただき、富岡駅前のにぎわい創出の計画について標準的なアンケート調査から始めています。さらに、この地域に特化した事情を反映させるために、被災12市町村の状況に精通した事業者を今後選定して町独自に調査をかけるものです。

問 町づくり活性化事業委託の内容は。(辺見珠美)

**議員が切り込む!!
質疑応答**





高野 匠美 議員

問 町長の公約実現のためのプロセスと進捗の発信は

答 工程の明瞭・簡潔な説明に努める



答 町長 決意新たに復興・創生に全力で取り組みます。「帰還・移住の促進」「農業・産業の育成」「子どもたちの教育環境の充実」「町のにぎわい創出」4つの政策に力を入れていきます。各政策の進捗状況や工程の明瞭・簡潔な説明に努め、推し進めていきます。

問 公約実現と町政運営に関する具体的方針について。町長として掲げられた公約4点を実現するための具体的なプロセスと公約の進捗を町民に対してどのように示していくのか。

答 町長 それぞれの生活におけるニーズを的確に把握した上で、効果的な政策立案や事業の見直しを行い、町民の皆さまが町政に立体的に関わることができるよう仕組みづくりを進めます。

問 今回の選挙では投票率が低かったことが指摘されている。この状況を踏まえ、町民の声を積極的に聞き取り、反映させるための具体的な方法や取り組みをどのように考えているか。

答 町長 町政懇談会も含め、パブリックコメントや目安箱等、様々な形で町民の皆さまの意見を収集し、何を望んで、どのようなニーズがあるか、しっかりと把握しながら公約実現に向けていきます。

問 町民の声や意見をこの公約にどのように加えていくのか、反映させていくのかを町はどう考えているのか。



所信を述べる山本町長

答 教育長 小学校の6年生から中学生にかけて、選挙にかかわる社会科の授業が取り入れられています。子ども議会や議会の傍聴等については、既に今年度のカリキュラムができあがっているため早速にというわけにはいきませんが、今後、そういった機会も含めて学校当局とも相談の上、検討していきたいと考えています。

問 若年層の投票率が低い傾向にある。政治や町政に関心を持つきっかけに教育的な取り組みが必要かと考えるが。

問 介護手当の申請をする際は「寝たきりの方」の要件に該当するか聞き取りをするが、どのような場合に該当するのか更に詳しく周知すべきと考えるが、周知方法を見直す考えはあるか。

答 町長 妊娠を望み、不妊治療に取り組む方の経済的な負担の軽減を図り、安心して治療に臨めるよう不妊治療に関する支援の実施に向けて積極的に検討していきます。

問 国や県では、少子化対策の一環として不妊治療にかかる医療費の助成などを行っているが、通院費や資料収集、生活の変化による支出増で治療以外の経費がかかる。一時金支給など町独自の経済支援策が必要と考えるが町の見解は。

問 不妊治療に町独自の経済支援策を

答 支援の実現に向けて積極的に検討

答 福祉課長 現在、広報紙や介護保険制度のパンフレットを活用しています。今後はホームページ等に関してもより町民に伝わる周知方法の見直しを検討します。

問 富岡町の介護手当の支給対象に、認知症の方で徘徊を伴う介護負担も含まれるように要件の拡充を検討すべきと考えるが。

答 福祉課長 町の財政面も鑑みて、被介護人に対してどのような支援が効果的かを勉強し、慎重に検討します。



問 富岡駅前のにぎわい創出の考えは

答 活気とにぎわいがあふれる環境づくりに取り組む



渡辺 三男 議員

問 富岡駅前をどのようなにぎわいの場所にしたいか町の考えは。

答 町長 富岡駅前及びその周辺は町の南側の玄関口であるとともに、富岡漁港背後地整備の進展や県道広野小高線沿線への民間主導による観光施設の増加など、交流人口・関係人口の創出・拡大に向けたポテンシャルが高い地域です。町としては、地域資源を活かしながら、本年3月に再開した富岡駅前にぎわいづくり検討委員会の皆さまとともに活気とにぎわいがあふれる環境づくりに取り組みます。

問 富岡駅前にぎわいづくりアクションプランにおいて計画されている、イベントスペースや情報発信を行う公共施設の整備区画に観光協会が入る建物を整備し、その一面に直売所などを作って町民が集まるような仕組みづくりをしてはどうか。

答 産業振興課長 令和7年度の駅の利用者数は、1日あたり約400名、また、観光協会で購入物をされた方は1日あたり約40名程度です。富岡駅を降りた際に寂しさを感じるので、まずは駅前の管理について工夫するなど小さなことからひとつひとつ丁寧に行っていくことで人の流れも変わってくるだろうというご提案をいただいていますので、観光協会とともに検討していきます。

問 民間事業者による商業施設の進出を想定している区画について、補助金だけで事業を続けることは困難であると考えているので、町で店舗を造り低料金で貸し出し、例えば10年継続



富岡駅併設の観光協会

答 産業振興課長 富岡駅前商業区画の貸し付けに関する要綱等において、賃料は年間当たり7万3,000円から10万円と破格の金額となっています。しかしながら「自らが店舗を構えることはかなりの勇気があることであり、経営の面を考えると建物を町が準備してくれることでより早く進出できるのでは

いた後は借主である事業者に売却するなど、さまざまな方法があると思われるが。

答 産業振興課長 夜の森地区における歩いて行ける買い物環境の整備を先に進めています。温浴施設も整備に向け進

問 買い物環境はさくらモールがある。温浴施設を先に造るべきでは。

答 町長 心身の健康を育み、人と人をつなげる場として「温泉を活かした温浴施設」を整備する考えに一片の迷いもなく、これからも鋭意取り組んでいく考えです。

問 リフレ富岡跡地について、町民は温泉施設を望んでいるが、町長は建設を進める考えがあるか。

問 リフレ富岡跡地の整備計画は

答 心身の健康をばぐみ人と人をつなげる場

めていきます。

問 今、一番町民が望んでいるのは温浴施設であると思うが、なぜ先に整備をしないのか。

答 町長 まず買い物環境を整える商業施設に国の補助金がついたことから、先に買い物環境を進めています。なお、温浴施設への補助金についても取り組んでおり、できるだけ早く造っていききたい考えです。

しっかりと検討を進めたいと思います。



佐藤 啓憲 議員

問 富岡駅や夜ノ森駅を中心としたまちづくりを

答 ハード・ソフト両面の総合的な事業を展開

問 町行政の縦割りを無くし、例えば「復興促進課」のような更なる復興加速に向けた部門横断的な行政組織の改革を進め、関係する窓口

答 町長 それぞれの駅前エリアを核として町民、来訪者そして様々な世代が集う場とするともに、ハード・ソフト両面の総合的な事業展開により、町全体が活気あふれる新しいステージへと進むよう取り組みます。

問 第三次災害復興計画が策定され、今後10年間は新たな富岡町を作っていく時期となる。町内交通の拠点である富岡駅や夜ノ森駅を中心としたまちづくりにぎわいの創出を図るべきでは。

答 町長 現行の組織体制では、縦割りの弊害や人員不足により、多様化する課題への迅速かつ総合的な対応が難しい局面があります。今後は、第三次富岡町災害復興計画にて重点政策に位置付けた取組を効果的かつ迅速に進めるよう、復興を一層力強く加速するための体制を構築します。

問 富岡駅前周辺の道路について、駅西側の町中心部につながる道路については整備されているが、駅東側の浜街道に通じる町道や漁港、ワイナリー周辺道路について歩道も含め整備する計画は。

答 都市整備課長 富岡駅から県道広野小高線に辿る町道ですが、今現在は路肩が少し広目になっていますが、その他、美術館ができる計画もありますので、これに合わせて町の方でも何ができるか検討中です。

問 宅地面積や固定資産税に応じた支援を

答 導入・財政課題も含め慎重に検討

問 町民意向調査では、帰還までに必要な施策として町内不動産の維持管理や有効利用に関するサポートが上位に挙げられている。これまでの対策と今後の取り組みは。

答 町長 平成29年度から「空き地・空き家バンク」を実施し、令和2年3月末に終了しました。その後は宅地建物取引事業者への案内・紹介をしています。その他の取組として複数の事業者と包括的連携に関する協定を締結し、宅地に散布する除草剤の配付や草刈機の貸出しを実施しています。

問 除草剤配布は世帯単位で行われている。宅地面積が広く、固定

資産税の負担も大きい所有者にとって不公平感が生じている。是正するため宅地面積や固定資産税評価額に応じた支援に見直すべきであり、町内宅地の保全や景観美化、防犯・防災の観点から「宅地保全補助金」や「美化補助金」といった制度創設の考えは。

答 町長 除草剤配布の是正については、配布だけの保全方法によらず「宅地保全補助金」や「美化補助金」など導入の可能性、財政的な課題も含めて慎重に検討します。

問 宅地等が管理困難な状況への責任の所在がどこにあり、地域の影響をどう考えるのか。現場を預かる町の役割は何か。

答 町長 町民の生命財産を守るというひとつの使命だと思っています。町民の思いに寄り添った町政をしていきたいと思っています。

問 宅地所有者の詳しい意向を把握することは、将来の土地利用計画の精度を高め、防災・景観対策や支援制度の適正化につながる。町

問 学力を底上げするための具体策は

答 一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育を推進

問 全国学力テストの結果を踏まえ、短期的に学力を底上げするための具体策は。

問 放課後児童クラブと連携をし、学習能力の向上に向けた個別対応は可能か。

答 教育長 いずれの項目でも全国平均を下回る結果となり、児童生徒が苦手分野を克服、一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育を推進します。教職員が個人の学習状況をしっかりと把握、学力向上には知識の習得、学び方や考え方を育む必要もあり、教職員と子ども達の不断の努力と継続した取り組みが求められ、相当程度の時間を要すると考えます。



放課後児童クラブの一室

問 中長期的には、教育力を町の魅力として発信し、教育に関心の高い世帯の移住を促す政策転換が必要と考えるが。

答 教育長 すべての児童生徒が豊かな学校生活を送り、安心して教育を受けられるよう教育機会が等しく確保されなければなりません。保護者同士つながり強化や児童生徒・保護者の学習・進学に対する意識や学力向上など、課題となっている事案に対応し、更なる魅力ある教育に取り組みます。

問 教育行政における不登校生徒の支援は

答 チーム学校で支援して関係機関と連携

問 現在、全国的・県内でも不登校生徒の増加が問題となっている。文科省でも学びの保証に向けたCOCOROプランを策定しているが、富岡小・中学校の現状とその支援について伺いたい。



答 教育長 本町小中学校の不登校の現状は、ここ数年減少傾向にはありますが、現在でも中学校で若干名、該当する生徒もいます。クラス担任が保護者との連絡を密にし、定期的な家庭訪問を行い生徒の生活状況の把握に努めています。また、チーム学校での支援の実践として管理職や養護教諭、スクールカウンセラー等が情報を共有し、状況に応じて、医療や福祉等の関係機関と協議し、個々の事情を考慮したきめ細かな対応を行っています。

問 体育の授業や部活動における体育館利用について、近年の夏場の猛暑が続く気象状況下で、生徒の安全と熱中症防止を図るためにも、富岡小・中学校体育館の空調設備を設置すべきと考えるが。

答 教育長 体育館の空調設備設置は、国においていくつかの支援制度があります。いずれの制度も全面改修工事が必要なため、冷風機器の増設によりさらなる児童生徒の熱中症予防に努めます。



答 町長 復興庁や県と協議し、町政懇談会をはじめとしたアンケートの設問に加えることも検討します。

問 震災前は中学校を卒業し、地元双葉郡内の高校への進学率が高かったが、現在は双葉郡内の高校についてはふたば未来学園1校となっている。大学進学や将来地元就職するための支援として、遠方の高校通学に対する支援を図るべきでは。

答 教育長 高校生の通学支援は、保護者の経済的負担軽減や定住促進、子育て支援を図るうえで一つの方法であると考えています。公平性・整合性の観点と、近隣町村の事例も参考に情報収集を行い慎重に検討します。

当特別委員会では、震災前より原子力発電所からの通報連絡についての報告や、原子力発電所に関する安全対策等についての説明を受け、質疑応答を行っています。

原子力等 特別委員会

【見えない部分への想定を】



安藤正純議員

今回の燃料デブリ取り出しでは人力で破碎できる柔らかさのものが採取できたとのことだが、事故の状況から見ても下層には相当硬いデブリがあることを想定して作業を進めてもらいたい。

2号機の燃料デブリ試験的取り出しは調査が主です。3号機の燃料デブリの大規模取り出しは、試行錯誤を繰り返しながら段階的に規模を拡大していくことを考えています。



東京電力HD(株)

【内部調査の機器について】



東京電力HD(株)

3号機の格納容器内部調査においてマイクロドローンが使用されるが、3号機は注水中であり、水滴等で不具合が生じる可能性なども考慮されているのか。

ドローンのフライトは1回約10分程度で、その間は注水を一時的に停止して調査を行うため水滴等の心配はありません。また、日常生活防水仕様となっています。現在、実際の原子炉建屋内を模擬した場所で操作者が訓練を受けているところです。



渡辺正道議員

【タンク解体後の計画は】



宇佐神幸一議員

処理水を保管していたタンクの解体が終了したとのことだが、タンクの今後の処理や除染方法は。

解体前にタンク内面の表面汚染密度やダスト等を測定しており、いずれも検出限界値以下で有意な汚染がないことを確認した後、ガス溶断で解体、コンテナに詰め、汚染のない金属として保管エリアに保管をしています。将来的には熔融処理等で減容します。



東京電力HD(株)

【情報発信の在り方について】



東京電力HD(株)

原子力発電所事故から時間が経過し関心が薄れている中で、誰に向けどのように情報の発信をしていくのか。

これまでも、ホームページや毎日の県政記者会、視察に来られた方との対話会や各自治体への説明など、お伝えする方法を組み合わせながら情報発信しています。皆さまからのご意見を踏まえて今後も必要な改善をしながら発信していきます。



高野匠美議員

問 2025年7月30日に津波警報が発せられた際の町の対応の反省点について

答 速やかに改善したいと考える

町長 災害対策本部については、「富岡町地域防災計画」に基づき、災害の種別ごとに設置基準を定めています。津波に関しては、津波警報の一段階上の大津波警報が発令された時点で設置することとしており、災害対策本部は設置せず副町長及び全課長による「対策会議」を開催し動向を注視するとともに、当面の津波警報に対する対応等を共有しました。

町長 7月30日に津波警報が発せられた際、災害対策本部が設置されなかったのはなぜか。他自治体では8時37分の津波注意報または9時40分の津波警報の時点で設置している。町における災害対策本部の設置基準について伺いたい。

町長 緊急速報メールでは、町から注意報・警報に、避難所の名称や、避難指示を出した地区などの情報を加えて配信することができず、配信の基準は、明確には定められていませんが、利用規約で津波注意報も配信可能項目に含まれていることから、本町でも注意報の時点で配信ができたものであり、今回、町から配信しなかったことについては大きな反省点と捉えています。

町長 緊急速報メールでは、町から注意報・警報に、避難所の名称や、避難指示を出した地区などの情報を加えて配信することができず、配信の基準は、明確には定められていませんが、利用規約で津波注意報も配信可能項目に含まれていることから、本町でも注意報の時点で配信ができたものであり、今回、町から配信しなかったことについては大きな反省点と捉えています。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。



町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。



辺見 珠美 議員

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

町長 今回の避難所運営につきましては、町民の皆さまから不安の声、改善すべき点などが寄せられました。対応にあたった職員からも改善すべき点が出されており、これらを基に、振り返りの協議を行いました。

たいと感じたところです。

総務文教常任委員会

※常任委員会とは① 本会議前に議案などを事前に審査したり、各課の事務の執行状況などを調査する場です。

総務文教常任委員会が調査した
主な事業についての
質疑応答を報告します。

〔所管課〕
○総務課
○企画課
○税務課
○出納室
○住民課
○教育総務課
○生涯学習課
○議会事務局



＜ 行政区の集会所について ＞

Q 解体除染により集会所のない行政区がある。複数の行政区で集約したり、要望を受け建設する等、今後の計画をどのように考えているか。

A 現時点での計画はありませんが、現在ある集会所を維持保全しつつ各行政区長さん等と意見を交わし検討しながら方向性を出していく考えです。



王塚行政区の集会所

【総務課】

＜ 復興への取り組みの経過は ＞

Q サテライトオフィス「とみおかワーキングベース」の昨年度の使用料は予定の何%ほどだったのか。また、入居率は。

A 予定事業費の約110%程度の収入となりました。入居率につきましては、昨年度で2階個室スペースが概ね50%程度となっています。今後はコワーキングスペースや会議室を使用する法人会員数を伸ばすことにも注力していきたいと考えます。



2階の個室スペース



1階のコワーキングスペース

Q 町で行っている各ワークショップ等の活動の内容や意見のとりまとめは行っているのか。

A 今年度スタートした第三次災害復興計画本編の資料編に策定までのプロセスで実施したワークショップで出されたご意見を掲載しています。また、福島相双復興推進機構(通称：官民合同チーム)が主催のワークショップで寄せられたご意見も網羅されているところです。

【企画課】

＜ 人権擁護に関する周知を ＞

Q 人権擁護委員による秋まつりでの啓発活動の内容は。また、特設人権相談所についてさらなる周知を。

A 秋まつりでは、人権イメージキャラクターと一緒に人権擁護委員が啓発品をお配りしながら啓発活動を行います。特設人権相談所は毎年行っていますが、利用者が少ない状況です。広報誌掲載でのお知らせや、庁舎内へポスターを掲示するなどして周知していきます。

【住民課】

＜ 学習支援について ＞

Q 夏期休暇中に中学3年生を対象として開催した学習支援教室の他に、各種検定等への補助は行っているのか。

A 漢字検定、数学検定、英語検定について、受験を希望する中学生を対象に検定料の補助を行っています。

【教育総務課】

＜ 富岡町を知ってもらうために ＞

Q 富岡町の今を学ぶ事業委託料の内容は。

A 首都圏から親子や団体を対象に、富岡町内2泊3日のツアーを行っています。富岡町の海で釣りをしてから、釣った魚の放射線量を食品検査所において測ったり、最終日には玉ねぎ等の町の特産物についても見てもらうなど、実際に現地に来て安心安全を学んでもらう事業です。

今年度は富岡町の親子と交流を持つ試みも行いました。



大人の回と子どもの回に分けてツアーを実施



放射線量の測定について説明を受ける参加者

【生涯学習課】

産業厚生常任委員会

※常任委員会とは② 全議員が必ずどちらかの常任委員会に所属します。
行政視察や事業の現地視察も実施します。

産業厚生常任委員会が調査した
主な事業についての
質疑応答を報告します。

【所管課】
○産業振興課
○都市整備課
○農業委員会
○生活環境課
○いわき支所
○郡山支所
○福祉課
○健康づくり課



＜町内の照明灯について＞

Q 町内にある照明灯を順次LED化しているが、現在の進捗は。また、LED化したことで明るさに違いはあるのか。

A 約2,500灯ある内、残り約1,000灯程度となっています。また、同等クラスの明るさとされる機種を選定しています。



町内の照明灯

【都市整備課】

＜モニタリング結果の周知を＞

Q 町内放射線モニタリング活動において、ALPS処理水を放出している期間中、ホームページなどにトリチウムの分析結果を載せることで、安心して海水浴に来ることができるのでは。

A トリチウムの測定結果については、町ホームページのとみおか放射線情報まとめサイトに掲載しています。海洋モニタリングはALPS処理水海洋放出前の令和3年から開始し、海洋放出中も令和6年度まで18回実施しております。



とみおか放射線情報
まとめサイトはこちら

【健康づくり課】

＜風評被害払拭や不安解消のために＞

Q 放射線リスクコミュニケーション事業として、生涯学習課で行っている富岡町の今を学ぶ事業とタイアップで放射線量の測定などを行っているが、参加者からの声はどのようなものがあるか。

A 主に首都圏の方を対象としていることから、浜通り地区の現状について話を聞く機会がないため、知らないことが多々あることで生じる不安や、風評被害が起きることについての心配などの声が聞かれました。また、町内で採れた野菜の放射線量の状況について質問もあり、除染などの必要な対策をしっかりと行い育てているため安心して食べられることをお伝えしています。このような機会を通じて風評被害払拭や不安解消につながっていけるよう説明を行っています。

【健康づくり課】

＜電柱に繁茂する草の対応は＞

Q 電柱等に草が繁茂している箇所が見受けられるが、宅地や空き地等同様、管理者へ対応を依頼できるのか。都市整備課のパトロールに加え、消防団のパトロールの際にも気にかけることで早期に対応してもらいたい。

A 各課や消防団のパトロールと連携し、送電に影響が出る場合は管理者へ連絡を取り撤去してもらうなど、土地の適正管理と同様の対応をとっています。

【生活環境課】

＜デマンドバスの利用について＞

Q デマンドバスは子どもだけでの利用もできるのか。

A ご利用いただくことは可能ですが、必ずご登録をいただくことと、小学生よりも小さいお子さんに関しては保護者が同伴していただくようご案内しています。

【運行日時】
月・水・金・土曜日の週4日
9時～17時



町内を走るデマンドバス

【産業振興課】

＜継続的な玉ねぎの栽培産地を目指して＞

Q 野菜集出荷施設も稼働し、玉ねぎの大生産地になってもらいたい思いがある反面、連作障害による生産者の苦勞があると聞くと、対応策は。

A 連作障害は、土壌の消毒と水をためることにより、土中の菌を減らすという対策しかないのが現状です。今後町としても玉ねぎを振興していく上で、生産者やJA、双葉農業普及所の方に専門的な知識をいただくことも必要と考えており、玉ねぎ生産に関する意見交換会の開催も計画しています。



【産業振興課】

令和 7 年度活動状況報告

議員の派遣や委員会、定例会等の活動状況を報告いたします。
(広域圏・水道企業団等の議会や学校行事等を除く)

令和7年7月17日～10月15日(議会広報特別委員会最終日)

年月日	会 議 名 称	安藤 正 純	辺見 珠 美	平 山 勉	佐藤 啓 憲	渡辺 正 道	高野 匠 美	宇佐神幸一	渡辺 三 男	堀本 典 明
R 7. 9. 3	総務文教常任委員会	○		○			○	○	○	◎
R 7. 9. 4	産業厚生常任委員会		○		○	○				○
R 7. 9. 9	原子力発電所等に関する特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	◎
R 7. 9.11	議会運営委員会	○			○	○	○	○		欠
R 7. 9.11	議会広報特別委員会(第224号第1回目)		○	○	○		○			欠
R 7. 9.11	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
R 7. 9.16	令和7年第4回定例会(第1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	欠
R 7. 9.17	令和7年第4回定例会(第2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 9.18	令和7年第4回定例会(第3日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
R 7. 9.25	議会広報特別委員会(第224号第2回目)		○	○	○		○			
R 7.10. 6	議会広報特別委員会(第224号第3回目)		○	○	○		○			◎
R 7.10.10	原子力発電所等に関する特別委員会 (福島第二原子力発電所現地視察)	○	○	○	○	欠	○	欠	○	◎
R 7.10.15	議会広報特別委員会(第224号第4回目)		○	○	○		○			◎

○：出席 □：委員会に所属しない議員 ◎：職務のための出席 欠：欠席

全員協議会報告 町の重点事業について 徹底議論!!

全員協議会では、議案の審査や議会の運営等に関して協議・調整を行っています。

◆夜の森地区公園環境整備計画(フラワーパーク構想)について

予定：R 6 年度 構想計画、R 7 年度 基本設計、R 8 年度 実施計画、R 9 年度～ 工事
(都市整備課)

令和6年度構想

公園環境整備計画策定業務委託

- ・第三次復興計画と整合を図りながら業務を実施
- フラワーパーク構想に基づく公園環境整備計画
(夜の森公園について)
- ・東側の松林の林間を利用した整備を検討しております。
- ・植栽、園路、ウッドデッキ、休憩施設、アスレチック遊具などを整備予定としています。

(夜の森つつみ公園について)

- ①施設等整備
屋外ステージ、観客席の整備ほか、芝生の一部

分や未整備エリア(旧あやめ園)について、ワイルドフラワー等を植栽し、春から秋まで、花が咲く計画としています。

- ②ため池の水質浄化を考慮した整備
ため池内に浮島工法により水性植物の植栽(多少の水質浄化効果があるもの)と噴水を含めた水質浄化用のポンプの設置を検討してまいります。

- ③その他
他課と調整を図りながら、整備計画を検討してまいります。イルミネーション等で使用するシンボルツリーの植樹など。

※全員協議会資料より抜粋

問 夜の森公園の遊具について。夜の森公園やわんぱくパークで遊ぶのは小学校低学年くらいまでかと思うので、高学年の子どもが遊べる遊具があるといいという声もあり、構想に入れることは可能か。(佐藤啓憲)

答 都市整備課
できるだけ高学年のお子さんも楽しめる遊具を整備できるように考えていきたいと思っています。

問 キッチンカー等を停車できる駐車場や広場もあるといいのでは。(佐藤啓憲)

答 都市整備課
キッチンカーは許可申請等、必要となる手続きをしていただければ駐車利用可能です。駐車場については検討します。

問 夜の森公園に管理人をつける考えは。(高野匠美)

答 都市整備課
現在のところ、管理人をつけることは考えていません。

問 夜の森公園にペットが入れる場所をつくる考えは。(高野匠美)

答 都市整備課
ワークシヨップでもドッグランについての声が上がりました。基本設計で検討します。

問 つつみ公園の水生植物について、維持管理費の中には外来種が繁殖した場合の対応なども想定しているのか。(宇佐神幸一)

答 都市整備課
公園内の除草や水生植物の維持管理費用として計上しているものであり、外来種の駆除等は含まれていません。

問 夜の森公園もつつみ公園も素晴らしい計画だが、詰め込みすぎず手をかけられなくならないよ

う、整備内容の精査を。(渡辺三男)

答 都市整備課
整備内容については、今回ご意見をいただきました内容を精査していくものです。つつみ公園も構想段階であり、今後検討していきます。

問 集客見込みや年間のイベント等に関して目標はあるか。また、全国的にも公園が防災対策になるづくりとなっているので、防災対策を盛り込むことも検討を。(平山勉)

答 都市整備課
イベント等の目標は、利用が始まってからの声により決めていきたいと考えています。

また、夜の森公園に関してはすでに防災機能を有しております。つつみ公園に関しては検討します。

富岡町
ホームページの
リンクから
アクセス



下までスクロールしてください

定例会・臨時会のライブ配信 アーカイブに関するお知らせ

および

避難生活が続く中で、議会の傍聴を希望する町民や富岡町に興味のある方が来庁しなくても傍聴できるようライブ配信およびアーカイブを開始しました。
富岡町議会 公式YouTubeチャンネルから閲覧することが可能です。

QRコードの読み取りによるアクセス

今号の11ページ下段に記載のQRコードと同様です。



「議会事務局からのお知らせ」からアクセス



令和7年第4回富岡町議会定例会の配信動画アーカイブのお知らせ

富岡町ホームページのバナーからアクセス





Q.平成21年から4期16年間富岡町の代表監査委員を務めてこられました、ご自身が監査において大切にされていた視点や姿勢をお伺いします。

- A. 公平・公正・効果的・経済的・合法的に事務事業が処理されているかを中心に監査を行い、また、下記のことについても心がけていました。
- ①例月出納検査の日付決定後はなるべく変更をしないこと。
 - ②議会定例会・臨時議会にも積極的に出席し、町の情勢を観察すること。
 - ③町の行事へも積極的に参加すること。

Q.監査の現場で「これは大変だった」と感じたことはありませんか。

- A. 震災時は自治体が避難するという異常事態で、自分自身も避難先が数回変わる等状況が刻々と変化しました。郡山のビッグパレットでの例月出納検査や定例議会へは仙台市より車移動で、車の中に犬を連れホテルに1泊しながら出席し、その後、郡山事務所の時はいわき市から監査・議会出席のため通勤しました。

Q.今後の富岡町へ期待することをお聞かせください。

- A. 双葉郡の各町村は、避難解除の時期で町の進展状況が大きく違ってきます。震災後14年が経ち、帰還困難区域も徐々に縮小されてきていますが、除染により放射線量が減少しているので、残された地区においても速やかに作業を進めていただきたいと思います。周囲の町村の状況に惑わされず、持続可能な町となるよう、陰ながら応援しています。



前 富岡町監査委員
坂本和久(さかもとかずひさ)さん
富岡町夜の森出身

【経歴】

- 富岡第二小学校 卒業
- 富岡第二中学校 卒業
- 福島県立双葉高等学校 卒業
- 東海大学工学部土木工学科 卒業
- 大学を卒業後は福島地方裁判所に4年間勤務
- 昭和57年 土地家屋調査士・行政書士事務所を夜の森で開業

議会を傍聴しませんか？

- 12月定例会は、17日(水)～19日(金)の会期で開催する予定です。
 - 所定の用紙に、住所(市町村名まで)・氏名・性別・年齢を記入いただくだけで、どなたでも傍聴することができます。
 - 定例会・臨時会のライブ配信を行っています。詳細は24～25ページをご覧ください。
 - 審議日程など、詳細については議会事務局までお問い合わせください。
- 議会事務局 ☎0240-22-2111(代表)



編集後記

今年の暑さは厳しかったですね。そのせいか家の近所ではバツが大発生しました。ために除草はしたのですが、夜になると周辺が暗いので照明が明る家めがけて集まってきます。町内に目立つ更地を草ぼうぼうにしてるとそんなところにも影響がでますね。みなさんが所有する土地の管理は大丈夫でしょうか。

さて、9月定例会が終わり今年度も半分が過ぎました。個人的にはまだまだやらなければいけないことが多く、それを後半で徐々に形にしていけたらと考えています。

議会広報特別委員会では、わかりやすい議会だより編集を心がけ、より皆さまに興味を持っていただけるよう努力してまいります。ご意見、ご感想など、皆さまの声も是非聞かせてください。

(平山 勉)

発行責任者

議長 堀本典明

議会広報特別委員会

委員長 佐藤啓憲

副委員長 辺見珠美

委員 平山 勉

委員 高野匠美